

「宮崎県貿易企業実態調査 2014年1～12月（平成26年）」集計表

問1 2014年の輸出実績について

	回答数	構成比
実績があった	157	21.2%
実績はなかった	582	78.8%
計	739	100.0%

問2 輸出形態について(複数回答有り)

	回答数	構成比
自社で直接行った	55	36.2%
親会社を通じて行った	20	13.2%
商社を通じて行った	77	50.7%
計	152	100.0%

問3 輸出実績の前年比較について

	回答数	構成比
増加傾向	53	33.8%
減少傾向	26	16.6%
特に変化なし	41	26.1%
無回答	37	23.6%
計	157	100.0%

問4① 輸出実績の増加傾向の理由
(複数回答有り)

	回答数	構成比
価格競争力の向上	2	3.1%
輸出先の需要拡大	42	64.6%
為替変動	10	15.4%
その他	11	16.9%
計	65	100.0%

問4② 輸出実績の減少傾向の理由
(複数回答有り)

	回答数	構成比
価格競争力の低下	6	19.4%
輸出先の需要縮小	20	64.5%
為替変動	3	9.7%
その他	2	6.5%
計	31	100.0%

問6 2014年の輸入実績について

	回答数	構成比
実績があった	118	16.0%
実績はなかった	621	84.0%
計	739	100.0%

問7 輸入形態について(複数回答有り)

	回答数	構成比
自社で直接行った	47	42.3%
親会社を通じて行った	13	11.7%
商社を通じて行った	51	45.9%
計	111	100.0%

問8 輸入実績の前年比較について

	回答数	構成比
増加傾向	32	27.1%
減少傾向	30	25.4%
特に変化なし	36	30.5%
無回答	20	16.9%
計	118	100.0%

問9① 輸入実績が増加傾向の理由
(複数回答有り)

	回答数	構成比
輸入価格の低下	6	14.6%
輸入品の品質向上	4	9.8%
国内需要の拡大	18	43.9%
為替変動	7	17.1%
その他	6	14.6%
計	41	100.0%

問9② 輸入実績が減少傾向の理由
(複数回答有り)

	回答数	構成比
輸入価格の上昇	4	25.0%
輸入品の品質難	1	6.3%
国内需要の縮小	6	37.5%
為替変動	2	12.5%
その他	3	18.8%
計	16	100.0%

問11 今後の輸出計画について

	回答数	構成比
1～3年以内にある	29	5.4%
将来的にはやってみたい	94	17.4%
計画無し	418	77.3%
計	541	100.0%

問13 今後重要性が増すと予想される国・地域

	回答数	構成比
台湾	225	11.6%
中国(香港を除く)	211	10.9%
シンガポール	175	9.0%
タイ	166	8.6%
ベトナム	165	8.5%
香港	147	7.6%
アメリカ	136	7.0%
インドネシア	112	5.8%
韓国	102	5.3%
インド	87	4.5%
マレーシア	85	4.4%
オーストラリア	68	3.5%
フィリピン	63	3.3%
ドイツ	43	2.2%
フランス	38	2.0%
カナダ	33	1.7%
イタリア	32	1.7%
イギリス	26	1.3%
ロシア	22	1.1%
計	1,936	100.0%

問 5は輸出実績の詳細記入表です。
問10は輸入実績の詳細記入表です。

調査対象企業・事業所 1,234 社
回答企業数 739 社
回収率 59.9%

輸出のみ行っている企業 112 社
輸入のみ行っている企業 73 社
輸出入ともに行っている企業 45 社
合計 230 社

問12 今後の輸入計画について

	回答数	構成比
1～3年以内にある	25	4.6%
将来的にはやってみたい	45	8.3%
計画無し	473	87.1%
計	543	100.0%

問14 海外進出状況について

	回答数	構成比
現在進出している	34	4.6%
現在進出を計画している	30	4.1%
進出しておらず、進出計画もない	578	78.2%
無回答	97	13.1%
計	739	100.0%

進出概要（1社で複数国に進出している企業 8社）

中国 12 社
香港 4 社
台湾 4 社
アメリカ 3 社
タイ 3 社
シンガポール 3 社
インドネシア 2 社
マレーシア 2 社
韓国 2 社
ベトナム 2 社
ブラジル 1 社
ドイツ 1 社
メキシコ 1 社
フランス 1 社
イギリス 1 社
イタリア 1 社
インド 1 社
スイス 1 社
フィリピン 1 社